

# 「消防団の力向上モデル事業」 事業紹介

事業名

消防団災害対応能力向上事業

自治体名

福島県相馬市

消防団名

相馬市消防団

## 1 事業の目的・必要性

安全装備品（防火衣）を整備することで、消防団の安全を確保するとともに、災害対応力の向上及び士気の高揚など、地域防災力の充実強化を図ることを目的とする。

## 2 事業内容

- 1 消防団に安全装備品（防火衣）を整備し、消防団員の災害対応能力の向上及び安全を確保する。
- 2 訓練等とおし、消防団が求められる役割を理解し、各種災害に対応できる知識、能力を身につけるとともに、防火衣等の安全装備品の役割を理解する。
- 3 防火衣などの安全装備品とともに、消防団員の活動時の安全面や頼もしさをPRし、団員確保につなげる。

## 3 事業成果

本市消防団は、今まで防火衣が未整備だったことから、今回の支給に伴い、常備消防署員の指導のもと、着用時の注意点や防火衣の役割などを指導していただいた。団員からは、「今後は、火災現場等でより一層安心して消火活動等を行うことができる。」と地域防災力の強化に加え、団員の士気高揚につながった。

また、小、中学校の防火訓練に消防団員も参加し、放水訓練に加え、防火衣等を着用して放水体験等を実施。生徒からは、「消防団かっこいい！大きくなったら消防団に入りたい！」などの声を聞くことができ、今後も継続し、消防団の認知度向上及び将来の担い手育成につなげていきたい。

今後も、災害現場や訓練等で防火衣を着用した消防団員をPRすることで消防団員の確保等につなげていきたい。

## 4 目標達成状況

指標	単位	当初目標	実績値	備考
検討会	回数	3回	3回	
説明会	回数	2回	4回	
訓練	人数	476名	668名	

## 5 その他参考情報



常備消防署員から防火衣着用時の注意点等について講習を受ける様子



消防団防火衣着用時の様子



小学校の防火避難訓練に消防団が参加し、生徒が防火衣を着用し放水体験を行っている様子